

各大学大学院関係研究科長 殿

お茶の水女子大学長
室伏 きみ子
(公印省略)

平成30年度単位互換制度による公開臨海実習について（通知）

このことについて、別紙要項による臨海実習をお茶の水女子大学湾岸生物教育研究センターにおいて実施します。

つきましては、貴学において参加希望の学生がありましたら、下記書類を申込期限までにお茶の水女子大学学務課まで送付願います。

なお、本実習に参加する学生については、本学における特別聴講学生として受入れ、大学（研究科）間交流協定を締結しているものとみなし、授業料は相互に不徴収として取り扱うこととしますので、予めご了承願います。

また、定員を超えた際の処理につきましては、本学に一任願います。

記

- 1 特別聴講学生願書（別紙様式）
- 2 所属長の推薦書（別紙様式）
- 3 健康診断書
- 4 学生教育研究災害傷害保険加入証明書（様式任意）
- 5 E-mailによる受講の希望理由の提出（100字以内、
受講生本人からE-mailでkiyomoto.masato@ocha.ac.jpへ送付）

本件に関する問い合わせ及び書類送付先：

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学学務課（理学部担当）

(TEL) 03-5978-2723

(FAX) 03-5978-5893

(E-mail) kyomu@cc.ocha.ac.jp

平成30年度 公開臨海実習 実施要項

1. 授業科目 公開臨海実習 2単位 (大学院、学部) 担当 清本正人
2. 実施場所 お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター (千葉県館山市香11)
3. 実施期間 平成30年9月3日(月)～9月7日(金)
4. 対象学生 国立・公立・私立大学の自然科学系に所属する大学院生
国立・公立・私立大学の生物学関連学科に所属する学部学生
5. 定員 20名
6. 担当教員 清本正人、吉田隆太(お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター)
Gary Wessel、Mamiko Yajima(ブラウン大学、アメリカ)
岩本健輔(WDB環境バイオ研究所)
7. 実習内容
 - 1、新口動物の形態
ドレッジ採集(海底の生物をボートで採集)、プランクトン性の幼生の比較形態学
頭索動物と棘皮動物の形態(ナメクジウオ、ウニ、ヒトデなど)
 - 2、棘皮動物の発生生物学
受精、初期発生、幼生から五放射体制になるまで
発生学の古典的実験(解離割球による双子胚、四つ子胚)
研究の最前線(遺伝子編集、生殖細胞、英語の授業あり)
 - 3、海洋環境の発生生物学
化学的・物理的なストレスが生物(ウニ胚)に及ぼす影響
海洋酸性化、塩類等の海水成分、金属イオン、紫外線など
研究機関における海産生物の生態影響試験の実際について(講義)
(初日は13時30分集合、最終日は昼食後に解散)
8. 参加費用 滞在費用は食事込みで1日2,000円程度
9. E-mailによる受講の希望理由の提出
受講申込み時に文書の申込みとは別途、願書に記載したE-mailアドレスから、学生本人がkiyomoto.masato@ocha.ac.jpへ受講の希望理由(100字以内)を送って下さい。
10. 申込期限 **平成30年6月19日(火) (必着)**
11. 受講の可否
決定後、ただちに受講希望者本人へE-mailで連絡します。また、所属大学宛に郵送で連絡します。
12. 問合せ先
 - 実習に関して
お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター
Tel: 0470-29-0838 Fax: 0470-20-9011
E-mail: kiyomoto.masato@ocha.ac.jp Web Site: <http://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html>
 - 手続きに関して
お茶の水女子大学学務課
Tel: 03-5978-2723 Fax: 03-5978-5893 E-mail: kyomu@cc.ocha.ac.jp
13. 注意事項
 - (1) 所属大学の単位として認定されるかは、所属大学の学務・教務担当係に確認して下さい。
 - (2) 受講の申込み(必要書類の提出等)は、所属大学の学務・教務担当係を通じて行って下さい。ただし、E-mailによる受講の希望理由の提出は、受講生本人が申込時に行って下さい。

(大学院生用)

特別聴講学生願書

平成 年 月 日

お茶の水女子大学長 殿

所属 _____ 大学大学院 _____ 研究科 _____ (課程)
学科・学年 _____ 専攻 _____ 年
学籍番号 _____
(ふりがな)
氏 名 _____ 印
生年月日 _____ 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 生 男・女

下記のとおり、貴研究科の授業科目を履修したいので、関係書類を添えて提出します。

記

- 履修期間 平成30年9月3日(月)～9月7日(金)
- 授業科目・単位及び担当教員

授 業 科 目	単 位	担 当 教 員	学 期	年 度
公開臨海実習	2	清本他	通 年	3 0

- 現住所

〒 _____
TEL _____
E-mail _____

- 保護者連絡先

〒 _____
TEL _____
保護者氏名 _____ 続柄 () _____

- 在籍大学指導教員

(注) 履修希望学生は、学生教育研究災害傷害保険(もしくはこれに相当する保険)に加入していること。

平成 年 月 日

お茶の水女子大学長 殿

所属長

氏名

公印

推 薦 書

下記の学生は、貴研究科で実施する公開臨海実習の特別聴講学生として適当と認め、推薦します。

については、貴学における特別聴講学生に関する規程及び授業料等に関する規程に基づき、授業料については相互に不徴収としていただきますようご高配願います。

記

所属：

学年：

氏名：

科目名：公開臨海実習

平成30年度 公開臨海実習 実施要項

1. 授業科目 公開臨海実習 2単位 (大学院、学部) 担当 清本正人
2. 実施場所 お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター (千葉県館山市香11)
3. 実施期間 平成31年3月20日(水)～3月25日(月)
4. 対象学生 国立・公立・私立大学の自然科学系に所属する大学院生
国立・公立・私立大学の生物学関連学科に所属する学部学生
5. 定員 20名
6. 担当教員 清本正人、吉田隆太(お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター)
並河洋(国立科学博物館動物研究部)
他に大学・博物館から発生学者や分類学者数名を予定
7. 実習内容
 - 1、海産動物の自然史学的研究法
潮間帯の磯の動物採集、沖合での小型ドレッジ・水中カメラによる底生動物の採集観察
研究用標本として保存するための手法
海産動物の多様性と系統分類の講義
DNA情報を利用した動物の種同定の実習
 - 2、海洋生物の比較発生学
海産無脊椎動物のモデルとして、ウニの初期発生から五放射相称のウニ成体までの
全生活史の観察
採集したプランクトンから幼生をソーティング
幼生形態を観察しながら系統関係を考察する比較発生学
(初日は13時30分集合、最終日は昼食後に解散)
8. 参加費用 滞在費用は食事込みで1日2,000円程度
9. E-mailによる受講の希望理由の提出
受講申込み時に文書の申込みとは別途、願書に記載したE-mailアドレスから、学生本人
がkiyomoto.masato@ocha.ac.jpへ受講の希望理由(100字以内)を送って下さい。
10. 申込期限 平成30年12月10日(月)(必着)
11. 受講の可否
決定後、ただちに受講希望者本人へE-mailで連絡します。また、所属大学宛に郵送で連絡します。
12. 問合せ先
 - 実習に関して
お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター
Tel: 0470-29-0838 Fax: 0470-20-9011
E-mail: kiyomoto.masato@ocha.ac.jp Web Site: <http://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html>
 - 手続きに関して
お茶の水女子大学学務課
Tel: 03-5978-2723 Fax: 03-5978-5893 E-mail: kyomu@cc.ocha.ac.jp
13. 注意事項
 - (1) 所属大学の単位として認定されるかは、所属大学の学務・教務担当係に確認して下さい。
 - (2) 受講の申込み(必要書類の提出等)は、所属大学の学務・教務担当係を通じて行って下さい。
ただし、E-mailによる受講の希望理由の提出は、受講生本人が申込時に行って下さい。

(大学院生用)

特別聴講学生願書

平成 年 月 日

お茶の水女子大学長 殿

所属 _____ 大学大学院 _____ 研究科 _____ (課程)

学科・学年 _____ 専攻 _____ 年

学籍番号 _____

(ふりがな)

氏 名 _____ 印

生年月日 _____ 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 生 男・女

下記のとおり、貴研究科の授業科目を履修したいので、関係書類を添えて提出します。

記

- 履修期間 平成31年3月20日(水)～3月25日(月)
- 授業科目・単位及び担当教員

授業科目	単位	担当教員	学期	年度
公開臨海実習	2	清本他	通年	30

- 現住所

〒 _____

TEL _____

E-mail _____

- 保護者連絡先

〒 _____

TEL _____

保護者氏名 _____ 続柄 ()

- 在籍大学指導教員

(注) 履修希望学生は、学生教育研究災害傷害保険(もしくはこれに相当する保険)に加入していること。